

## 浜松市教育研究会キャリア教育部

### 1 令和6年度 研究テーマ

社会的・職業的自立に必要な資質・能力が身に付くキャリア教育の在り方  
～ 各校の特色を生かしたキャリア教育の推進をめざして ～

### 2 テーマ設定の理由

キャリア教育研究部は令和3年度に創設され、「社会的・職業的自立に必要な資質・能力が身に付くキャリア教育の在り方」をテーマに研究をした。特に、教科学習を通して、児童が基礎的・汎用的能力を身に付けることができるための手立てについて重点的に研究を重ねてきた。その結果、各校においてキャリア教育に関する意識も高まり、様々な取組が広がり、一定の成果を得た。そこで、3年間の研究を発展させ、教科学習をベースに置きながら、教育活動全体において、各校の特色を生かしたさらなるキャリア教育の推進を目指すため、本テーマを設定した。

### 3 研究構想図

学習指導要領 (小R2・中R3～)	児童生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要として各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。
第3次浜松市 教育総合計画 後期 (R2～R6)	キャリア教育＝人づくりの核 夢と希望を持って自分らしく人生を歩んでいくことができる子供を育て、自分や浜松の未来を創造できる子供を育成すること

**キャリア教育**  
一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。

